

## シラバス

指定番号 17

商号又は名称：社会福祉法人キリスト教ミード社会館

科目番号・科目名	(3) 介護の基本			
指導目標	①介護の目指す基本的なものは何かを概説でき、家族による介護と専門職による介護の違い、介護の専門性について理解できている。 ②介護職として共通の基本的な役割とサービスごとの特性、医療・看護との連携の必要性について理解できている。 ③介護職の職業倫理の重要性を理解し、介護職が利用者や家族等と関わる際の留意点について、ポイントを理解できている。 ④生活支援の場では出会う典型的な事故や感染、介護における主要なリスクについて説明できる。 ⑤介護職におこりやすい健康障がいや受けやすいストレス、またそれらに対する健康管理、ストレスマネジメントのあり方、留意点等を説明できる。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 介護職の役割、専門性と多職種との連携	2	2		(1)介護環境の特徴の理解 ・介護環境の理解・地域包括ケアシステムの役割と機能 (2)介護の専門性 ・専門職としての介護の視点・チームアプローチの実際 (3)介護に係わる職種 ・利用者を取り巻く他職種連携・他職種連携における役割分担
② 介護職の職業倫理	1	1		(1)介護サービスの公共性と職業倫理 (2)利用者・家族に対する責任 (3)社会に対する責任
③ 介護における安全の確保とリスクマネジメント	2	2		(1)介護における安全の確保 (2)自己予防安全対策 ・リスクマネジメント・事故発生時の対応 (3)感染対策のための基本的知識 <演習実施方法> 演習手法：「リスクマネジメント」について、班体制を用いてグループディスカッションを行う。
④ 介護職の安全	1	1		(1)健康管理とストレスマネジメント ・介護職の健康管理・身体的疲労 (2)介護職員の労働の権利と労働法 ・権利と労働法・介護職員と労働法
⑤				
(合計時間数)	6	6		

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。